

中国・河南省発展改革委員会との業務協力協定の調印について

みずほフィナンシャルグループ（みずほコーポレート銀行、及び、みずほコーポレート銀行（中国）有限公司）は、8 月 1 日河南省発展改革委員会との間で、外銀第 1 号として業務経済交流に関する覚書に調印致しました。みずほフィナンシャルグループと、市政府等をはじめとする関連機関との業務協力協定の締結としてはこれが 12 番目となります。（北京、上海、広州、大連、無錫、天津、南通、武漢、深圳、青島、四川省）

1. 業務協力協定の骨子

- （１）相互の情報交換
- （２）当行及びみずほコーポレート（中国）有限公司による投資誘致支援
- （３）人材の相互協力

2. 業務協力協定の狙い等

- （１）河南省は、中国の国家プロジェクトである「中部振興戦略」の対象となる重点地域のひとつ。当該プロジェクトの一環として本年 4 月、「第 2 回中部投資貿易博覧会」が河南省の鄭州（省都）において開催。
- （２）今後、各省内地域レベルでの交流を深め、河南省に対する日系企業を中心とした投資誘致をサポートすることにより同省の経済発展に貢献してまいります。

3. 河南省概要

人口：9,392 万人（2006 年 12 月末時点 省レベル総人口第 1 位）

面積：167 千平方キロ米

省都：鄭州（鄭州は、京広鉄道が通過し、内陸部における鉄道交通の要所）

鄭州経済技術開発区の主な進出企業（HP より）：

フィリップス（蘭）、LG（韓）、台湾プラスチック（台）、デュポン（米）、
日産（日）等

以 上